

平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語 7 限 (希望制) 【進学希望】		2-1~2-A

1. 学習の到達目標

書くことを中心とした反復学習で、英語で表現するための基礎力を身に付ける。
1Unit4 ページの見開き構成で、短期間で集中して学習することにより、学習者がつまずかずに大きな達成感を得られるようにする。授業の復習も行いながら、基礎学力の徹底を図る。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> * 確認テスト * Unit1 文の種類 * Unit2 文型と動詞① * Unit3 文型と動詞② * Unit4 時制① * Unit5 時制② 	英語と日本語の語順の違いに注目させる。 be 動詞と一般動詞の 2 つの形を理解する。 疑問詞を使う疑問文、命令文、感嘆文 5 文型を理解し、見極めることができる。 現在・過去・未来の基本時制を理解する。 進行形 (現在・過去・未来)
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> * Unit6 完了形① * Unit7 完了形② * Unit8 助動詞① * Unit9 助動詞② * Unit10 助動詞③ * Unit11 受動態① * Unit12 受動態② * Unit13 不定詞① * Unit14 不定詞② * Unit15 不定詞③ 	現在完了・過去完了の形と 3 つの用法を理解する。 助動詞 (can/may/must/should/would/used to) の意味を整理し、使うことができる。それぞれの助動詞のイメージを的確に捉える。 受動態の基本形を理解する。さまざまな形の受動態に触れる。 不定詞の 3 つの用法を理解し、区別できる。 不定詞を使ったさまざまな表現を学ぶ。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> * Unit16 動名詞① * Unit17 動名詞② * Unit18 分詞① * Unit19 分詞② * Unit20 関係詞① * Unit21 関係詞② * Unit22 関係詞③ 	動名詞の形を覚えて、例文に慣れる。 現在分詞・過去分詞の使い方を理解する。 分詞構文の作り方を理解し、様々な分詞構文に慣れる。 関係代名詞の文を理解し、使い分けることができる。 関係副詞の働きを理解し、使うことができる。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	
------	--

評価の観点				
評価の内容				

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	表現のための基礎固め スクエア英文法ドリル SQUARE (桐原書店)
副教材	自作プリント、辞書